

令和2年5月号

現場だより

荻野B地区急傾斜地崩壊対策工事

▲ 西城建設(株)

五月になり、パステルカラーの鯉のぼりが風に乗って、優雅に空中遊泳してきれいですね。だんだんと暖かくなって参りましたが、季節の変わり目には体調も崩しやすいので十分にお気を付け下さい。さて、現在は法枠を造成し、擁壁で土留めをしています。皆様に御迷惑をお掛けしておりますが、工事期間中、無事故無災害はもとより皆様方の暮らしの安全安心に配慮しながら、安全第一で早期完成を目指しますので、どうぞ宜しくお願い致します。

荻野B地区 急傾斜地崩壊対策工事
【現在の状況】



先月の現場状況



ラス張り検査



小段排水江



西城建設株式会社は、地元西城で歴史ある建設業者です。「人は心」をモットーに地域・企業・社員の発展を願います。どんな小さな工事も大きな工事も心を込めて施工致します。地元の皆様には、弊社をご愛顧下さいますようお願い申し上げます。

鯉のぼりの由来

中国大陸黄河上流の竜門山にある溪谷には、急流で幅が狭い川が流れていました。その急流に多くの魚が挑戦しますが、激しい流れに負けずに登り切ったのは唯一、鯉だけでした。

伝説では、その鯉が龍になり天に昇ったそうです。こうして、立身出世のための狭き門を『登竜門』と呼ぶようになり、男の子の出世を祈る江戸の裕福な商人たちが、鯉のぼりを掲げるようになりました。武家では、のぼりや家紋のついた旗を立てていましたので滝のぼりで立身出世の象徴であった鯉をのぼりにするアイデアのようです。最初は、黒一匹でしたが明治になると父・母・男の子の3匹になり昭和になって女の子を含めた子供の数になりました。



安全に留意し、早期の完成を目指して施工致しますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

(施工) 西城建設株式会社

TEL 82-2838

(担当) 田邊 拓司

